

- 12月12日[水] 観光まごころ県民運動会長表彰
- 12月16日[日] 大河ドラマ「西郷どん」最終回パブリックビューイング
- 12月16日[日] 国際交流センター(仮称)新築工事安全祈願祭・起工式
- 12月22日[土] 23日[日] 知事と語るう車座対話(南大隅町・錦江町)
- 12月26日[水] 稲森佑貴選手への知事表彰「スポーツ部門」特別賞授与
- 12月26日[水] 勝みなみ選手への知事特別表彰「スポーツ部門」授与
- 12月26日[水] かごしまこども環境大臣任命式サミット
- 12月27日[木] 出水田大二郎選手への知事特別表彰「スポーツ部門」授与
- 1月4日[金] 香妻琴乃選手への知事特別表彰「スポーツ部門」授与
- 1月5日[土] 6日[日] 石井国土交通大臣の奄美大島視察
- 1月13日[日] 14日[月] 香港での知事トップセールス
- 1月17日[木] イチゴ新品種 愛称は「ぴかいちこ」に
- 1月30日[水] 外務省飯倉公館での鹿児島県PRレセプション
- 1月31日[木] かごしま食の大交流会・高嶋政宏氏「薩摩大使」委嘱
- 2月3日[日] 維新未来博「つながり想いひろげよう未来」
- 2月7日[木] 知事表彰「スポーツ部門」表彰式(7団体10個人)
- 2月8日[金] かごしま・人・まち・デザイン賞表彰式
- 2月9日[土] 原子力防災訓練
- 2月10日[日] ベトナム旧正月(テト)フェスタ

12/16  
[日]

## 大河ドラマ「西郷どん」最終回パブリックビューイング



▲1年間ありがとう!「西郷どん」!

鹿児島市民文化ホールにおいて、西郷隆盛役を演じた鈴木亮平さんらを招き、大河ドラマ「西郷どん」の最終回放送を鑑賞するイベントを開催しました。

放送前は、鈴木さんが流暢な薩摩ことばを交えてあいさつし、撮影裏話などのトークで盛り上がり、最終回放送後は、約二千人の観客がスタンディングオベーションでキャストを迎え、会場は大きな感動に包まれました。

また、「西郷どん」で鹿児島を大いに盛り上げた1年間の感謝を込めて、大河ドラマ「西郷どん」制作グループと鈴木亮平さんに知事特別表彰を贈呈しました。



▲制作グループの櫻井チーフプロデューサーに表彰状を贈呈

12/26[水]  
12/27[木]  
1/4[金]

## 本県出身プロゴルファー 4選手への知事表彰・知事特別表彰の授与



▲安定したストロークで栄冠を勝ち取った稲森選手(12/26)



▲上から12/26勝選手  
12/27出水田選手  
1/4香妻選手

国内男子プロゴルフツアーの最高峰と位置づけられる第83回日本オープンゴルフ選手権で、初優勝した稲森佑貴選手に知事表彰「スポーツ部門」特別賞を授与しました。

三反園知事から表彰状と薩摩切子のゴルフマーカーを贈られた稲森選手は、「来シーズンも県民に元気を与えられるように頑張りたい」と笑顔で抱負を述べました。

また、今シーズン、国内プロゴルフツアーで初優勝した勝みなみ選手、出水田大二郎選手、香妻琴乃選手には、知事特別表彰「スポーツ部門」を授与しました。

1/5[土]

1/6[日]

## 石井国土交通大臣の奄美大島視察



▲名瀬港では岸壁改良工事の整備状況を視察



▲マンングロープ原生林を視察

石井国土交通大臣が奄美大島の視察を行いました。

今回の視察は、今年度で期限切れとなる奄美群島振興開発特別措置法(奄振法)の改正に向けた取り組みの一環として行われたもので、大臣は、名瀬港の整備状況や、マンングロープ原生林、たんかん園などを視察しました。

視察に同行した三反園知事は、大臣に対し、県も地元市町村と連携して奄美の振興に全力で取り組んでいることを伝え、今後の支援を要望しました。

県は、これからも奄振法の延長実現と奄美群島の振興に努めてまいります。

1/13[日]

1/14[月]

## 香港での知事トップセールス



▲期間限定ショップ「四洲×鹿児島市場」オープニングセレモニー



▲マカオの有力商社らとの会談

三反園知事が県商工会連合会の森会長や、県酒造組合の濱田会長らとともに香港を訪れ、大手商社や旅行会社などにトップセールスを行いました。

日本産食品を扱う大手商社「四洲集団」では本県の優れた食材の魅力を伝えるとともに、同社が本県企業と共同出展する期間限定ショップでPRを行いました。

現地訪日旅行会社の最大手「EGツアーズ」では、本県の魅力を改めて紹介し、より一層の送客促進を要請しました。

また、ほかにもマカオの有力商社や高級百貨店関係者と会談し、本県産品の販路拡大を要請しました。

1/17

[木]

## イチゴ新品種 愛称は「ぴかいちご」に



▲県が6年かけて育成した「ぴかいちご」



▲愛称を発表する三反園知事

県が育成したイチゴの新品種の愛称が「ぴかいちご」に決定しました。

この愛称は、「日本一おいしいイチゴ」のブランドイメージをもとに、全国から寄せられた約800件の中から選ばれたものです。

「ぴかいちご」は、糖度が高く濃厚な味わいのほか、果実全体が真っ赤に色づくことが特徴です。

また、クリスマスの需要がある12月から出荷できることから、消費者生産者のどちらにも喜んでいただけのイチゴです。

今後、生産者への普及に取り組み、来年度から本格的な生産・出荷を目指していきます。

1/30  
[水]

## 外務省飯倉公館での鹿児島県PRレセプション



▲ 県産食材を使った料理などの振る舞いでにぎわう会場

外務省の迎賓施設・飯倉公館(東京)において外務省と共催で、日本に駐在する世界各国の大使や商工会議所・企業の関係者など約250名を招いたPRレセプションを開催しました。

河野外務大臣と三反園知事のあいさつで始まり、鹿児島黒牛や黒豚、ブリ、カンパチなど日本一の食材を使った料理をはじめ、本格焼酎やかごしま茶を味わっていただきました。

また、会場内では、本県の県産品や観光・世界自然遺産登録を目指す奄美大島・徳之島のPRを行い、来場者からは「ぜひ鹿児島を訪問し、この美味しい料理を味わってみたい」との声を数多くいただきました。



▲ オープニングでの鏡開きの様子

1/31  
[木]

## かごしま食の大交流会・高嶋政宏氏「薩摩大使」委嘱



▲ 至る所で鹿児島弁が飛び交い盛り上がる会場

本県の魅力をPRする「かごしま食の大交流会 in TOKYO」を開催しました。

第1部「食の大商談会」では、首都圏のバイヤーに対し、直接「鹿児島食」を売り込みました。

第2部「鹿児島島の夕べ」では、900名を超える参加者に、県産食材をふんだんに使った料理をお楽しみいただいたほか、来年本県で開催されるかごしま国体・かごしま大会や、世界自然遺産登録を目指す奄美大島・徳之島のPRを行いました。

また、俳優の高嶋政宏さんへ薩摩大使を委嘱し、高嶋さんからは、「鹿児島島の魅力をどんどん紹介していきたい」と今後の抱負をいただきました。



▲ 薩摩大使に委嘱された高嶋さん

2/3  
[日]

## 維新未来博 ～ つなごう想い ひろげよう未来 ～



▲ 作文コンクールなどの入賞者の皆さん

かごしま県民交流センターにおいて、明治維新150周年の取り組みの集大成となる「維新未来博」を開催しました。

ステージイベントでは、郷土の先人をテーマとした小・中学生による作文や高校生による明治維新に関する研究発表が行われ、壇上での堂々とした姿は、来場した若者たちへの励みになるとともに、「鹿児島島の明るい未来」を感じさせました。

また、県内各学校で取り組んだ「明治維新150周年」の成果展示をはじめ、郷土の歴史に関するクイズや、食のブースなど、多彩なイベントを行い、約1万人の方に来場いただきました。



▲ 各学校が取り組んだ成果を展示